

提案事項審査報告書
(アイデア提案用)

提案番号 No.13-001	提案件名 公用車に防災グッズを携帯しよう
-------------------	-------------------------

審査項目	審査基準					委員会委員 の平均点
	5点	4点	3点	2点	1点	
問題意識	非常によく認識している	よく認識している	認識している	多少認識している	あまり認識していない	4点
創造性	着想が非常に独創的である	着想が独創的である	創意工夫している	改善工夫の意識がある	既成のものとな変わらない	3点
有効性	非常に効果がある	かなり効果がある	効果がある	多少効果がある	あまり効果がない	3点
効率性	非常に効果がある	かなり効果がある	効果がある	多少効果がある	あまり効果がない	3点
費用対効果	非常に経済的である	かなり経済的である	経済的である	多少経済的である	あまり経済的でない	3点
具体性	非常に具体的である	かなり具体的である	具体的である	多少具体的である	あまり具体的でない	3点
実現性	直ちに実現できる	多少の準備が必要である	相当の準備が必要である	内容の検討が必要である	実現は困難である	4点
【意見】					合計 (総合評定)	23点
審査委員採否					採 否	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 どちらともいえない <input type="checkbox"/> 否採用
採用 12人						
どちらともいえない 2人						
否採用 0人					表彰	(市長賞) 優秀賞 <input checked="" type="checkbox"/> 参加賞
審査委員の意見は裏面のとおり						
					ほう賞金	(3万円) 5千円 <input checked="" type="checkbox"/> 500円

(裏面)

「採用」と審査した委員の意見

○全公用車に常備するとかかなりの経費が必要となるので、1か月の公用車運行状況からどの公用車に設置するかを検討してみてもいい。

○まず、稼働率の高い公用車数台からでも始めてみましょう。

○いい提案です。災害、事故はいつ起こるかわかりません。意識・啓発においても確かに有効だと思います。公用車の範囲や市の施設等も検討の対象に加えてはどうでしょうか。市の職員が対応できること、車内環境（車内温度など）に耐えうるグッズを吟味する必要もあると思いますが、実施可能と考えます。また、外出中事故現場に遭遇したときにも役に立つものも有効であると思います。

○防災グッズについては、初期対応をどの程度のレベルで考えるかで装備するものが違うと思うので、若干検討する時間が必要かだと思います。

○率直に良いアイデアと感じました。全車両ではなく、車輛の選定は必要であると思いますが、迅速な対応が期待でき、災害以外にも事故等の非常時でも活用可能だと思います。また、搭載する物品についても、担当課と協議をしたうえで、コストもかかることから、必要最小限にとどめる工夫も必要だと思います。

○防災グッズをつめていけば、現実的になりそうです。

○防災グッズの携帯はよいことだと思います。

積み込むものを精査して、実施すればよいと思います。

○突然の災害対応に役立ち、防災対策のイメージ向上につながる、よい提案だと思います。荷室スペースを占有しない大きさで車内の温度に耐えるグッズを選んでいただきたいです。

○経費は多少かかるが、効果は高く、具体的で実現可能な提案である。

○ゲリラ豪雨が多発し、いつ何時災害が発生するかわからないので、初動体制の際に役立つと思います。提案書のグッズの外に、無線設備を搭載すべきだと思います。（備前市の山間部は携帯の電波が悪いので）

○担当課検討結果報告書にある「市職員全員で災害対応に従事するという考えが必要です。」のとおり危機管理意識が向上すること自体、非常に効果的だと思います。携帯することが目的ではないので、導入時のみで一過性の取り組みに終わらないよう、継続した工夫（仕掛け）が本提案をより意義あるものとなると思います。

○使わないのが一番よいけれども、いざという時のために必要な備えです。よいアイデアだと思います。

「否採用」と審査した委員の意見

「どちらともいえない」と審査した委員の意見

○導入時の啓発効果は確かに期待できると思うが、それ以上の効果はあまり期待できないとの判断から保留とした。

○防災意識の啓蒙効果はあるが、実際の効果は期待できないと考える。